

活 用 事 例	大分市立大在中学校	望月陽一郎教諭
活用事例タイトル	話し合う（はなしあう）②・・・タブレット WBM	
対象授業科目/活動	理科	
授業または活動の概要(目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など)	<p>これまで、学校に 10 台しかないタブレットの不足を補うため、100 均で手に入るミニホワイトボードを使ってきました。(それぞれのグループで書かれたミニホワイトボードを写し、大型テレビに投影することで、意見などの共有化をはかりました。)</p> <p>DiTT から研究用にお借りした学習者用タブレット（指導者用を含めて 10 台）の活用を考える中で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニホワイトボードを使った WBM（ホワイトボードミーティング）をタブレットで行って見たらどうだろう。 <p>というアイデアを実践してみました・・・使用アプリ「黒板」</p>	
評価、振り返り（活動の評判や児童・生徒の声など）	<ul style="list-style-type: none"> ・授業ごとの生徒の感想からは、 「WBM より消したりするのが簡単」と、グループの中で教え合いや話し合いに使うこと自体に違和感はないことがわかります。 ・画面が小さいため、指で書くのでは書く量が少なくなるため、 「ペンがほしいです」「線の太さは変えられませんか」という声が、自然と出てきました。 	
ICT 活用により期待できる効果 ICT 活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット上で書くことにより、スクリーンショットで簡単に画像化できる。 ・「ぱっと転送」など転送アプリで共有したり、AppleTV による画面転送も可能。 	
その他 (関連 WEB サイト等ありましたらご記入ください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセスガイドをかけておくことで、子どもたちは活動に集中することができました。 ・スタイラスペンの準備、使いやすいアプリを探すことなど、タブレット W B M = T B M の工夫を続けていきたいと思えます。 	